

令和元年度 湯田小学校重点事項評価カード(3学期)

1 確かな学力の育成							
目的	<ul style="list-style-type: none"> ○ 自分で課題を設定したり，方法を工夫したりしてよりよく問題を解決する力 ○ 比較，分類，関連づける等の活動をとおして自分なりの考えをもち，友達にわかるように説明する力 ○ 基礎的な知識や技能，態度，考え方 						
【指標】 評価達成項目において，達成率を8割以上にする（クリア80）ことで，新成就値（NRT検査）全児童3ポイントアップをめざす。							
具体策	共通達成項目「クリア80」の内容			評価			
	☆ 目標：教師評価平均3.2			1	2	3	
○学力向上のための5つの共通実践事項 (児童)	学業指導Ⅰ	挙手の手は伸び，書く・話すときは背筋をのばしている。			2.4	2.5	2.8
		話者に正対し，反応（うなずき・拍手・メモ等）しながら聞いている。			2.3	2.8	2.7
		発表は，みんなに聞こえる声で，明確に発音している。			2.3	2.7	2.8
		ラスト10分の習熟の時間確保ができています。			2.4	2.5	2.7
		読書目標冊数に向けて読書している。			2.6	2.6	3.1
		各学年の目標時間に応じた家庭学習ができています。			2.8	2.6	3.2
○教職員評価項目チェック事項 (教師)	学業指導Ⅱ	めあて・まとめを板書している。			2.6	3.1	3.3
		学習の流れ，思考の流れが分かるような板書をしている。			2.8	2.8	3.1
		チャイムで始まりチャイムで終わる授業をしている。(小中一貫重点)			3.1	3.1	3.3
		進んで挙手したり，積極的に発言・発表・活動をする授業をしている。			2.7	2.8	3.0
		主体的・対話的な学習態度を育成している。(授業中，児童が交流する場面を設けている。)			2.5	2.6	2.9

※【評価】 4よい 3ややよい 2やや努力が必要 1かなり努力が必要

2 いじめ・差別をなくし、一人一人を大切にする教育の推進							
目的	○ やさしさ・思いやり感謝の心を育む親和と秩序ある集団づくり ○ 一人一人の思いを受容できる教師集団づくり						
【指標】 共通達成項目において、達成率を8割以上にする（クリア80）							
具 体 策		共通達成項目「クリア80」の内容			評 価		
		☆ 目標：教師評価平均3.2			1	2	3
○一人一人を大切にする教育チェック事項	生徒指導・特別支援教育	☆ 「先大見笑」のあいさつができています。(学校重点)			2.2	2.4	2.4
		☆ きまりを守ることができています。(学校重点)			2.8	2.6	2.8
		☆ 最後まであきらめない態度が身についている。(学校重点)			2.8	2.8	3.0
		☆ 「あいさつ・返事・くつならべ」の継続した指導ができています。			2.8	2.8	3.0
		☆ 一人一人の困り感に応じた適切な指導ができています。			2.6	2.8	2.9
		☆ 一人一人の心に寄り添う教育相談ができています。			2.7	3.0	3.1
		☆ 特別な支援を必要とする児童の実態把握が全職員でできています。			2.6	2.8	2.9
		☆ 自己肯定感や自己有用感をもたせる指導ができています。			2.6	2.8	3.0
○経年経過を見る評価	満足度	☆ 現在の学校に満足していますか。 ※ 満足度 ④ 満足 ③ まあ満足 ② やや不満 ① かなり不満			2.6	2.3	2.3

※【評価】 4よい 3ややよい 2やや努力が必要 1かなり努力が必要

(別 紙)

令和元年度 重点事項評価カード (3学期) コメント

1 確かな学力の育成

- 表現活動に苦手意識をもっている児童への指導の工夫をしていきたい。

2 いじめ・差別をなくし、一人一人を大切にする教育の推進

- 働き方改革を推進するに当たって、担任だけで行っている業務を学年部で行っていったら、より子どもと向き合う時間の確保につながるのではないのでしょうか。

→ 水曜日の学年会・学年部会等で業務の分担について話し合い、実践する。

- 第2土曜日前の金曜日の退庁時刻は、翌日の教材研究等もあるので、6時でもよいのではないかと。

→ 勤務時間の適正化のため、週1日は定時退庁日を設けます。第2週は、放課後の教材研究の時間等をより計画的に進めるようにする。

- 職員トイレ等、みんなで使用する場・物をきれいに保つよう意識できるとよい。

→ 教職員自ら公衆道徳等の範を示すという意識を高め、進んで実践する。

- 保健室の扉にでも養護教諭の所在を知らせるものがあると探さずに済むので、ありがたいのですが...

→ 回転板、マグネットプレート、ホワイトボード等を活用し、所在を知らせるようにする。

- 特別支援学級児童の交流学級での学習について来年度は改善される方向になったので、よかったと思う。

→ 特別支援学級と交流学級の担任が連携して、支援学級の児童の教育活動の充実を図る。